



五月三十日(水)、佐藤実さん(原田地区)の水田で田植え体験が行われました。

これは、米づくりなどの体験を通じて、自然や仕事の価値、そしてふるさと佐井村の良さについて知ることを目的に、総合学習の一環として行われているものです。

当日は好天に恵まれ、初挑戦の田植えで足を取られ、泥だらけになる児童もいましたが、慣れるにつれて上手に苗を植えていました。

今後は秋に稲刈り体験を行った後、収穫した米をみんなで味わう予定です。

佐井小学校 六年生



泥の感触に歓声! 児童たちが田植え体験



当日は少し肌寒い天気となりましたが、田植えが初めての児童たちは、冷たくぬるぬるとした泥の感触に歓声を上げ、泥だらけになりながらも作業を楽しんでいました。

秋には収穫祭を行う予定です。

保育所 五歳児

六月六日(水)、昨年に引き続き、食育の一環として、石戸守さん(古佐井地区)の水田で田植え体験が行われました。